

<主催>第9回医工ものづくりサロン (12/19)

ご多用中のこととは存じますがぜひともご活用下さい。

<主催>

第9回医工ものづくりサロン

http://www.ikou-commons.com/t_info/iko_salon/salon9/

私たち日本ものづくりコモンズでは「ものづくりサロン」というプログラムを展開しています。

これは臨床ニーズを発表する医師と、それを開発する企業との間で、自由で双方向の活発な開発議論が出来る

「ケーススタディーから学ぶ場」を提供しております。

最近、各地で医工産連携を元に医療機器の開発を促進する会が開催されていますが、それでも医療機器開発は

そう容易には進めることが出来ません。その背景ですが、技術、薬事や保険問題という事よりは、臨床のニーズからヒントを得て、

売れる製品づくりに至る「開発戦略が旨く描けていない」というのが最も大きな課題です。

この背景を受けて、日本ものづくりコモンズでは、「ものづくりサロン」と称して、今までに無い新しい形式の「ケーススタディーから学ぶ場」を提供して、

この「開発戦略を旨く描く為のヒント」になる事を目指しています。

そのために医師から臨床現場から出た開発ニーズを発表していただきその個々のニーズを参加する企業との間で開発を進める気持ちになって、

自由で双方向の活発な議論を行うことで、医師も企業も「開発戦略を旨く描くヒントやきっかけ」となることを期待しております。

今年最後のものづくりサロンを下記の概要で開催を予定しておりますので奮ってのご参加をお願いいたします。

[進行] 東邦大学医療センター大橋病院・循環器内科 教授 中村正人 先生

[総司会] 日本医工ものづくりコモンズ 理事

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 柏野 聡彦

1. 日時 2014年12月19日(金) 16:00~19:30

2. 場所 高度技術社会推進協会（TEPIA）地下会議室 C
（東京都港区北青山 2-8-44）
<http://www.tepia.jp/access/index.html>
3. 募集数 先着 30 社・30 名 （以下テーマの開発にご興味がある企業の方）
4. テーマ
1. 冠動脈・抹消動脈・静脈疾患における血栓防止のデバイスの工夫
 2. スtent留置困難な症例に使うデバイスの工夫
 3. 分岐部の血管へアプローチをするデバイスの工夫
5. 参加費 一般の方・ものづくりコモンズ正会員の方 5,000 円
ものづくりコモンズ賛助会員の方 4,000 円
6. 主催 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ

▽詳しいプログラム・お申込み方法につきましてはこちらよりご覧ください
→ http://www.ikou-commons.com/t_info/iko_salon/salon9/

■ご注意： 秘密保持契約について

当日、秘密保持契約は締結致しませんが、このサロンで発表されるニーズについて、参加した企業が

「開発を意図して、或いは、意図しなくても外部に口外される」場合には、発表した医師の事前了承を

必ず取る事を参加の必須条件とします。

◆一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ会員募集中です◆

日本医工ものづくりコモンズは 2013 年 5 月に一般社団法人として組織化を果たし、本格的に医工連携の活動を開始したいと考えております。

そこで、コモンズの活動にご支援、ご参加をいただく会員様を募集しております。

日本医工ものづくりコモンズの活動にご関心を持っていただける方は

この機会に是非ともご入会のほどよろしくお願いたします。

▽詳しい内容、お申し込みにつきましてはこちらの URL からご覧ください

→ <http://www.ikou-commons.com/nyuukai/>